

## 来月の消費予報

**消費意欲指数は1月における過去5年の最高値に。  
コロナ禍の影響は限定的で、消費意向は多くのカテゴリーで前年比増**

株式会社博報堂(本社・東京)のシンクタンク博報堂生活総合研究所は、20~69歳の男女1,500名を対象に「来月の消費意欲」を点数化してもらうなど、消費の先行きに関する調査を毎月実施。その結果を「来月の消費予報」として発表しています。※12月2-6日に調査(詳細はP5)  
2022年1月の消費意欲指数は51.4点。前月比-4.7ptと低下し、前年比は+2.8ptの上昇となりました。

### 1月の消費意欲指数



【前月比】

-4.7 ポイント

【前年比】

+2.8 ポイント

■：前月比/前年比で上昇 ■：前月比/前年比で下降

「消費意欲が最高に高まった状態を100点とすると、あなたの来月(1月)の消費意欲は何点くらいですか?」と質問。

### カテゴリー別 消費意向

【前月比】



【前年比】



★ UP：前月比/前年比で20人以上増加 ● DOWN：前月比/前年比で20人以上減少

「来月(1月)、特に買いたいモノ/利用したいサービスがありますか?」という質問に「ある」と回答した人に、具体的に「買いたいモノ/利用したいサービス」を選んでもらった結果を前月/前年と比較して作成。

### 1月のポイント

#### Point1：コロナ禍の影響は限定的で、1月らしい消費意欲に

クリスマスや年末年始後の1月は、例年消費意欲指数が低下する月です。今年も前月比-4.7ptと低下しましたが、前年比は+2.8ptの上昇で、過去5年間の1月で比較すると、最も高い指数となりました。

消費意欲指数の理由(OA)をみると、前月と比べて消費にポジティブな回答は減少(21年12月639件→22年1月442件)、ネガティブな回答は増加(21年12月661件→22年1月830件)しましたが、前年と比べると、ポジティブな回答は増加し(21年1月317件→22年1月442件)、ネガティブな回答は減少しています(21年1月970件→22年1月830件)。

具体的には、前年と比べてポジティブな回答は、「(新年・正月など)季節的な出費(21年1月80件→22年1月137件)」や「福袋・初売り・セールがある(21年1月81件→22年1月120件)」などが増えており、ネガティブな回答では、「(コロナ禍で収入減など)金銭的な理由での節約・我慢(21年1月266件→22年1月184件)」が減っています。

コロナ禍に関連した回答は、11月以降減少していた消費にネガティブな回答が再び増加しました(11月118件→12月60件→1月93件)。ネガティブな回答は、オミクロン株による不安感が主で、外出や買い物を控えるような回答は増えておらず(12月21件→1月16件)、コロナ禍の消費への影響は限定的なようです。また、前年と比べると「コロナ禍で外出できない(21年1月124件→22年1月16件)」などのネガティブな回答が大幅に減少しています(21年1月253件→22年1月93件)。オミクロン株の出現等により、新型コロナへの警戒感再び高まりつつも、感染が急拡大した前年1月と比べてコロナ禍の消費への影響は変わらず、本来の1月らしい消費意欲が期待できそうです。

#### Point2：消費意向は、多くのカテゴリーで前月比減も、前年比では増加

「特に買いたいモノ/利用したいカテゴリーがある」人の割合は30.0%で、前月比は-12.1ptの低下、前年比は+3.3ptの上昇と、消費意欲指数と同様の動きをみせています。

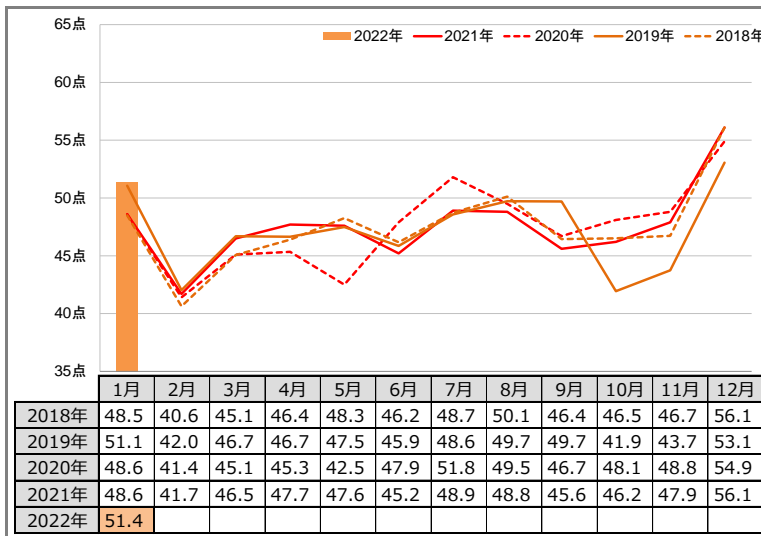
カテゴリー別の消費意向は、前月と比べて16カテゴリー中11カテゴリーが20件以上減っていますが、前年と比べると「ファッション」「食品」「外食」「旅行」など16カテゴリー中11カテゴリーが20件以上増えており、前年1月と比べると、多くのカテゴリーで消費意向が高まっていることがうかがえます。

消費意欲指数

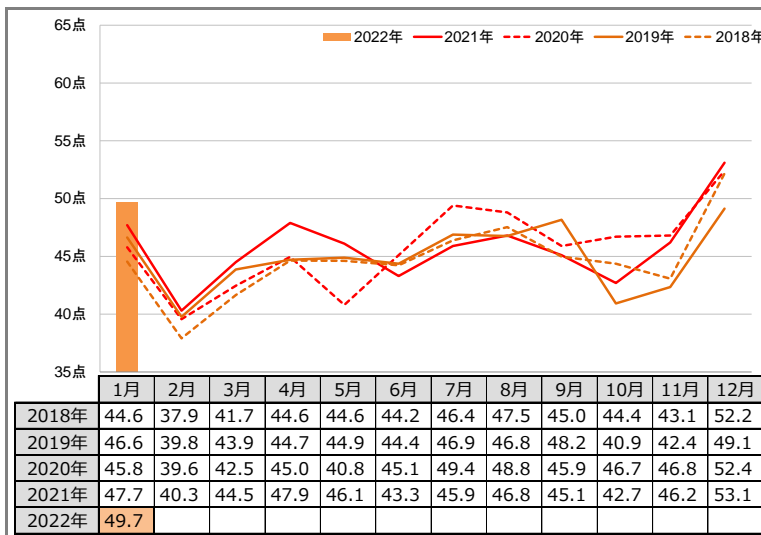
■ 時系列グラフ

Q.消費意欲(モノを買いたい、サービスを利用したいという欲求)が最高に高まった状態を100点とすると、あなたの来月(1月)の消費意欲は何点くらいですか。(自由回答)

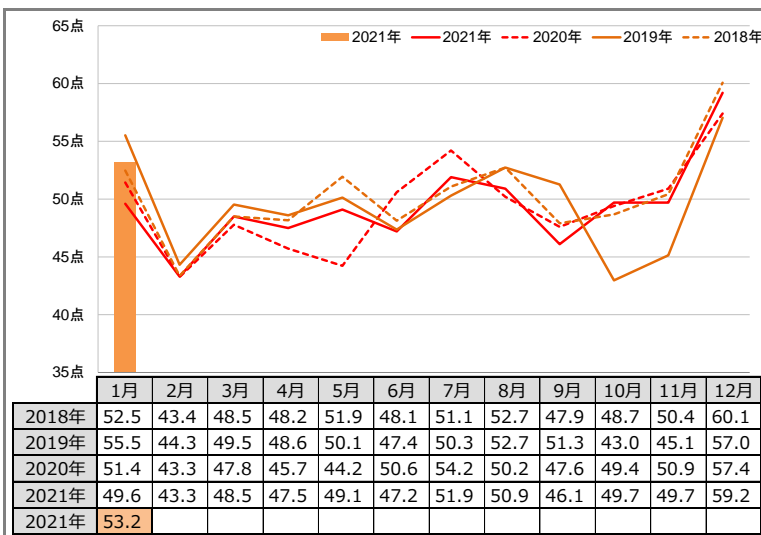
【全体】



【男性】



【女性】



消費意欲指数

■ 性別/年代別比較

(pt)

	(点)						22年1月比較	
	21年8月	21年9月	21年10月	21年11月	21年12月	22年1月	前月比	前年比
全体	48.8	45.6	46.2	47.9	56.1	51.4	-4.7	2.8
男性	46.8	45.1	42.7	46.2	53.1	49.7	-3.4	2.0
女性	50.9	46.1	49.7	49.7	59.2	53.2	-6.0	3.6
20代	51.9	47.9	49.8	50.0	59.0	53.4	-5.6	4.5
30代	51.1	44.2	46.5	48.8	58.2	53.4	-4.9	2.8
40代	47.3	45.1	43.9	46.5	56.5	52.5	-4.0	2.4
50代	47.2	44.9	44.6	48.2	53.1	47.7	-5.3	2.7
60代	47.8	46.4	47.5	46.9	54.7	50.8	-3.9	2.1

■ +3pt以上の増加  
■ -3pt以上の減少

■ 消費意欲指数の理由(抜粋)

Q.(消費意欲の点数について)あなたがその点数をつけた理由をお答えください。(自由回答)

<生活者の声～消費意欲指数の理由～【新年、正月など季節的な消費意欲】>

- ・年始なので安くなったり購買意欲があがる(70点・男性29歳・愛知県)
- ・冬服を買い替えたい。コロナ禍でお金を使うことがなかったので、使いたい(70点・男性34歳・大阪府)
- ・新年になると、いろいろなものを購入したり、刷新したい気持ちがいってくるから(80点・男性49歳・千葉県)
- ・正月休みに普段買わない服や靴や家電を購入したいと思っている(70点・男性52歳・東京都)
- ・普段よりは、お正月ということもあり、ちょっと高めになるかな(60点・男性68歳・愛知県)
- ・冬服を買い替えたいと思ってるし寒いからあったかくて美味しいものを食べに行きたい(70点・女性22歳・東京都)
- ・年明けで実家に帰っているので、出掛ける機会が増えるとおもうから(60点・女性34歳・東京都)
- ・新しい年を迎えた最初の月という事もあって、コロナや災害など色々と萎縮してしまうような生活の中、自分や家族のために外出したり新しく物を買ったり、外食したりと色々したい(75点・女性48歳・大阪府)
- ・新年を迎えて友人に会ったり出かけたりする機会が増えるから(90点・女性53歳・愛知県)
- ・お正月は豪華にしたい(100点・女性60歳・兵庫県)

<生活者の声～消費意欲指数の理由～【福袋・初売り・セール】>

- ・1月は新商品や割引などが行われるので、このくらい意欲は高まります(80点・男性21歳・岐阜県)
- ・欲しいものがあるわけではないが、年明けのセールなど気になる季節であるため(70点・男性30歳・神奈川県)
- ・正月の初売りや福袋を買うから(90点・男性41歳・大阪府)
- ・年始バーゲンも最近のバーゲンを見ているとコロナ前よりもお得感が高いように感じられるので、消費意欲が高まって楽しんでいます(90点・男性51歳・兵庫県)
- ・Amazonの初売りセールで家電を買い替えたいから(75点・男性62歳・愛知県)
- ・新春セールなどのセールが多く、いつもよりお得に購入できるから(60点・女性21歳・兵庫県)
- ・お正月のセールがあるから。セール期間中はすぐ買い物したい気分になるから(100点・女性36歳・大阪府)
- ・新年のセールが始まるから、子ども達の洋服等を揃えたいと思うから(70点・女性45歳・東京都)
- ・クリアランスセールが始まると欲しいものを買えるから(80点・女性50歳・愛知県)
- ・お年玉を持って、自分の好きなものを買いたいです。特に福袋があれば良いです(75点・女性67歳・東京都)

( )内点数:消費意欲指数

(参考) 新型コロナウイルス周りの主な動き ※前回調査(11月4日～8日)後より今回調査(12月2日～6日)まで

- 11月7日 1年3か月ぶりに新型コロナウイルスによる国内死者ゼロ
- 11月15日 日本全国の新規感染者数58人 東京は7人
- 11月16日 米国での感染者増報道(16日時点、7日移動平均で8万人超、1週間前の1割増)
- 11月25日 南アフリカで新型コロナウイルスの新たな変異株「オミクロン株」発見
- 11月30日 オミクロン株感染者、国内初確認
- 12月1日 オミクロン株感染者、2例目確認 新型コロナウイルスワクチンの3回目接種開始  
東京都、コロナ対策認証飲食店での人数制限を1グループ4人から8人に緩和

## 補足資料③

### 特に買いたいモノ・サービス

#### ■ 特に買いたいモノ・利用したいサービスがある人の割合

Q.あなたが来月(1月)、特に買いたいモノ・利用したいサービスはありますか。(単一回答:ある/ない)

	2022年1月(%)	前月比(pt)	前年比(pt)
全体	30.0	-12.1	3.3
男性	27.7	-8.9	2.9
女性	32.3	-15.3	3.7

#### ■ 買いたいモノ・利用したいサービス

(特に買いたいモノ・利用したいサービスがある人ベース)

Q.特に買いたいモノ・利用したいサービスとは何ですか。(複数回答)

#### 【全体】(450人)

順位	カテゴリー	1月 (人数)	前月比	前年比
1	ファッション	253	-72	+49
2	食品	225	-133	+61
3	外食	203	-106	+53
4	旅行	172	-68	+41
5	飲料	147	-80	+31
6	書籍・エンタメ	139	-6	+26
7	化粧品	123	-42	+26
8	レジャー	113	-24	+22
9	日用品	112	-46	+20
10	家電・AV	105	-25	-2
11	理美容	98	-71	+21
12	装飾品	90	-19	+32
13	インテリア用品	84	-24	+17
14	パソコン・タブレット・周辺機器	64	-16	-8
15	スマートフォン・携帯電話	54	-16	-2
16	車・バイク	39	-12	-3

#### 参考:男性(210人)

順位	カテゴリー	1月 (人数)	前月比	前年比
1	外食	92	-28	+29
2	旅行	88	-34	+26
3	食品	85	-49	+20
4	ファッション	81	-43	+5
5	書籍・エンタメ	67	±0	+8
6	飲料	65	-34	+15
7	家電・AV	60	-14	±0
8	レジャー	47	-23	+2
9	パソコン・タブレット・周辺機器	42	-24	-3
10	装飾品	36	-10	+11
11	スマートフォン・携帯電話	32	-13	-3
11	車・バイク	32	-9	-2
11	インテリア用品	32	-10	+6
11	日用品	32	-12	-8
15	化粧品	21	±0	+2
16	理美容	18	-17	-1

#### 参考:女性(240人)

順位	カテゴリー	1月 (人数)	前月比	前年比
1	ファッション	172	-29	+44
2	食品	140	-84	+41
3	外食	111	-78	+24
4	化粧品	102	-42	+24
5	旅行	84	-34	+15
6	飲料	82	-46	+16
7	日用品	80	-34	+28
7	理美容	80	-54	+22
9	書籍・エンタメ	72	-6	+18
10	レジャー	66	-1	+20
11	装飾品	54	-9	+21
12	インテリア用品	52	-14	+11
13	家電・AV	45	-11	-2
14	パソコン・タブレット・周辺機器	22	+8	-5
14	スマートフォン・携帯電話	22	-3	+1
16	車・バイク	7	-3	-1

<全体にのみ下記基準で色付け>

■:前月比/前年比で20人以上増加

■:前月比/前年比で20人以上減少

※男女別ランキングは、母数が少ないため参考値

## 調査概要

### ■ 質問項目(質問文)

#### [消費意欲指数]

消費意欲(モノを買いたい、サービスを利用したいという欲求)が最高に高まった状態を100点とすると、あなたの来月(1月)の消費意欲は何点くらいですか。(自由回答)  
また、あなたがその点数をつけた理由をお答えください。(自由回答)

#### [特に買いたいモノ・利用したいサービス]

あなたが来月(1月)、特に買いたいモノ・利用したいサービスはありますか。(単一回答:ある/ない)  
特に買いたいモノ・利用したいサービスとは何ですか。(複数回答)

<b>調査概要</b>	生活総研が、生活者の気持ちの変化を読み解くために、生活に関する意識を指数(100点満点評価)で回答してもらうものです。					
<b>調査地域</b>	①首都40km圏 ②名古屋40km圏 ③阪神30km圏					
<b>調査対象者</b>	20～69歳の男女					
<b>対象者割付</b>	調査地域①～③各500人を各地域の人口構成比(性年代)に合わせ割付					
<b>サンプル数</b>	合計1,500人					
	20代	30代	40代	50代	60代	合計
男性	122	143	187	169	136	757
女性	118	139	183	164	139	743
合計	240	282	370	333	275	1,500
<b>調査方法</b>	インターネット調査					
<b>調査時期</b>	2021年12月2日(木)～6日(金) (2012年5月から調査開始/毎月上旬に実査)					
<b>調査機関</b>	株式会社 H.M.マーケティングリサーチ					

<備考>

「来月の消費予報」は、毎月下旬に翌月の消費意欲指数を発表いたします。

・博報堂生活総合研究所は、12/20付で「2021年12月 新型コロナウイルスに関する生活者調査」を発表いたしました。

<https://www.hakuhodo.co.jp/uploads/2021/12/20211220.pdf>

こちらは、毎月第3～4週頃に発表する予定です。併せてご利用下さい。

**問い合わせ先** 博報堂生活総合研究所(近藤・内濱) 03-6441-6450 seikatsusoken.info@hakuhodo.co.jp  
株式会社博報堂 広報室(寺村) 03-6441-6161 koho.mail@hakuhodo.co.jp

**データ公開** 本調査のデータは、生活総研のホームページ(<https://seikatsusoken.jp/shohiyoho/2022-01/>)からダウンロードしていただけます。